

献血について

現在の高度な医療技術をもってしても、人工的に血液を作ることはできません。またストックも難しいので、いつも新鮮な血液が必要となります。

加えて、献血者の健康のため、年間の献血回数には制限があるため、多くの方々に継続してご協力頂くことが必要です。

しかしながら献血可能な人口が減少している中、特に若い世代の割合が減少しているのが実情です。



プロフィール

メンバーは約80名。

元患者やそのご家族、献血経験者、ドナー登録者、病気とは関係のない社会人、主婦、学生の方まで様々な方々がいます。

献血や骨髄バンクに興味がある方、血液疾患で悩んでいらっしゃる患者さん、何かボランティアをしてみたいとお考えの方、ぜひあなたも神戸の会にご参加下さい。入会金、年会費等の費用は不要です。

ホームページ：<https://www.marrows.or.jp/kobe/>



お問い合わせメール：kobebmt@gmail.com



Blog：<https://blog.goo.ne.jp/kobe-wa>



神戸骨髄献血の和を広げる会

私たちは骨髄バンクや献血のPRのお手伝いを通じて、白血病等の血液疾患の患者さんたちを応援する、神戸を中心に活動しているボランティア団体です。

私たちの理念

- ・白血病などの血液疾患に苦しむ患者さんを支援し、これらの難病が骨髄移植によって克服できる可能性があることを社会に広める。
- ・骨髄バンクのこと、ドナー登録のことを正しく理解して頂き、1人でも多くの方にドナー登録して頂けるようP R活動を行う。

神戸の会は、1992年3月に発足した白血病などの血液疾患になった方々を応援するボランティア団体です。

神戸を中心に周辺地域で骨髄バンクの普及活動、日赤さんの献血のお手伝いやP Rを通して、一人でも多くの患者さんのお役に立ち、元気を取り戻して頂きたいと願い、日々活動を行っております。

神戸周辺で、献血や骨髄バンクのP Rをしている時があれば、お気軽にお声掛け下さい。

私たちの主な活動

- (1) 骨髄バンクの普及啓発活動
 - リーフレット、ティッシュ配布による普及啓発
 - 各種イベント参加
(神戸まつり、時のウィーク、リレーフォーライフ等)
 - 会合における講話
(学校、ライオンズ、日赤学推協等に向け)
- (2) 骨髄バンク事業の整備、充実のための活動
 - ドナー登録会への協力
(登録の呼びかけ、登録の説明)
 - 関係機関との連携
(推進連絡調整会議、献血協議会への参加)
 - 説明員研修会への参加
- (3) 献血の呼びかけ
 - 献血併行型骨髄バンク登録会会場
 - 講話の会場
 - 各種イベント会場
- (4) 血液疾患患者及びその家族への支援活動
 - 患者、家族への方々の相談
 - 冊子「白血病と言われたら」等関連図書の送付
- (5) その他
 - 当会と同様の目的をもつ団体との情報交換及び活動協力
 - 募金活動、バザー開催

骨髄バンク ドナー登録について

骨髄移植は、健康な方から骨髄を提供してもらい、患者さんの骨髄を入れ替えて白血病等を治すというものです。

この骨髄移植のキーワードとなるのがH L A。

これは白血球の型で、血液占いなどでおなじみの、O型や、A型とは異なります。これら赤血球の型は大きく4つの型がありますが、H L Aは他人同士で数百から数万通り。きょうだいでも4分の1の確率しか一致しないため、ドナーの方を広く集め、患者さんとの橋渡しをするのが骨髄バンクです。

骨髄バンクや骨髄移植の詳しい説明はこちらをご覧ください。

日本骨髄バンクホームページ
<https://www.jmdp.or.jp/reg/>

